

季節里親・週末里親の募集と説明会

こどもの ボランティア里親 になりませんか



児童福祉施設で生活するこどもの中には、保護者の面会や帰省の機会が少ないこどもがいます。このようなこどもを、夏・冬休みや週末に家庭に迎え、継続して交流するボランティア里親を募集しています。

季節里親：夏休みや冬休みに数日～1週間前後

週末里親：月に1、2回の週末（夏・冬休みも含む場合もある）

日時

2018年 **11月11日**（日）
午後1時半～3時半（受付：午後1時より）

会場

神戸市立総合福祉センター
4階 第5会議室（裏面に地図あり）

定員

50名

参加費

無料

プログラム

昨年度は当協会神戸事務所を通して、約70人のこどもが夏休み・冬休みに季節里親の家庭に迎えられ、約40人のこどもが週末里親との交流を続けています。

- ・こどもたちの現状と里親制度
- ・ボランティア里親体験談
- ・ボランティア里親の役割と実際
- ・ボランティア里親になるためには

主催・お申し込み・お問い合わせ

お電話・FAX・メールでお申し込みの上、直接会場にお越しください

公益社団法人 **家庭養護促進協会**

〒650-0016 神戸市中央区橋通3-4-1 神戸市立総合福祉センター2階

TEL (078) 341-5046

FAX (078) 341-1096

E-mail ainote@kj.d.biglobe.ne.jp

電話は月～金

9時～17時

FAX・メールは
終日受付

2018年度 ボランティア里親説明会 ファックス申込用紙

① 氏名

（参加される方全員の氏名をお書きください）

② 住所 〒

③ 電話

④ FAX

⑤ E-mail（※メールでのご連絡をご希望の場合）



ボランティア里親Q&A



Q：ボランティア里親の要件は？

- ・同居している家族全員が賛成している
- ・こどもの送り迎えができる
- ・継続して同じこどもと交流ができる
- ・単身の方の場合は、子育ての経験やこどもに関わるお仕事経験があったり、世話を手伝ってくれる同居の家族がいる …などが要件になります

Q：こどもたちの年齢は？

- ・幼児から小学生が中心です。なかには中学・高校生もいます

Q：迎えるこどもの人数は？

- ・こどもは、自分一人を受け止めてくれる存在を必要としています。そのため、きょうだいの場合をのぞいて、原則として、一家庭に一人ずつをお願いしています

Q：こどもの年齢や性別などを希望できる？

- ・ご家庭の事情にあわせてご相談ください
- ・ご家庭にこどもがおられる場合は、そのこどもの年齢や性別を考慮します

Q：ボランティア里親の目的は？

- ・親や家族のモデルをもつ
- ・家庭生活を経験する
- ・自分だけを思ってくれる人の存在が心理的な安定につながる
- ・施設以外の自分の居場所をもつ
- ・中高生の場合は施設を出たあとの自立を手助けする

十年間季節里親や週末里親をしてきて思うのは「普通でいい」ということです。何か特別なことをしてあげようとか、特別な場所に連れて行ってあげようとか、そういうことはしなくていいということに気がきました。家に来るだけでいい、一緒に暮らすだけでいい、そんなふうに感じるようになりました。

週末・季節里親 Tさん

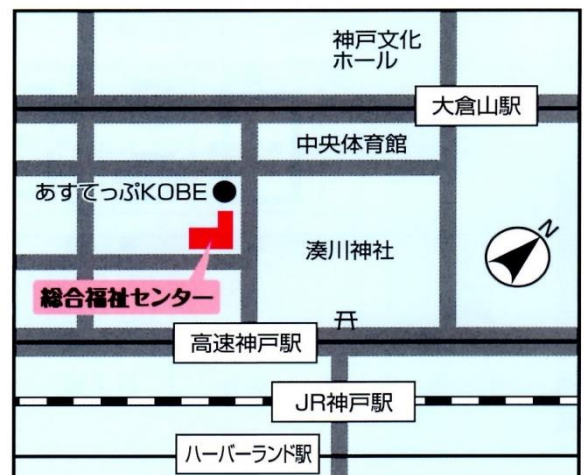
Mちゃん(4歳)との日々

8月〇日 学園に迎えに行く
帰宅後すぐに洗濯物の取り入れを手伝う
17:00 買い物に出かける。
絵本の付録で遊ぶ
夜 お寿司少々・鳥の唐揚げ4コ
20:00 入浴 付録で遊ぶ
21:30 ねる

8月△日 7:00 起床
10:00 王子動物園に行く
13:20 帰宅 水遊び
16:00 買い物
19:00 食事
20:00 入浴
21:00 ねる

季節里親 Yさん

●会場案内 神戸市立総合福祉センター



〒650-0016 神戸市中央区橘通 3-4-1

●交通期間

- ・神戸高速「高速神戸駅」より徒歩 2 分
- ・神戸市営地下鉄「大倉山駅」より徒歩 3 分、
「ハーバーランド駅」より徒歩 12 分
- ・JR「神戸駅」徒歩 10 分